

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
TOEICワークショップI TOEIC Workshop I		1年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
1単位	演習		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
TOEIC Bridge ワークショップ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
ジェフ・シーマン		講師室	特にない	授業中に指示します
授業の概要				
企業への就職や留学等の際に受験が必要となるTOEICテストにおける高得点を目指し、TOEICテストに出題される表現やボキャブラリー等について分かりやすく学び、理解できるような授業を展開していく。				
授業の到達目標				
① TOEICテストに出題される表現やボキャブラリーについて理解できるようにする。 ② TOEICテストにおける高得点を得ることができるようにする。				
授業の方法				
TOEICテストにおいてボキャブラリーの量の多さが高得点につながるので、ワークシート等を使って大量のボキャブラリーの習得を目指す。また、英語独特の表現やイディオム等についても慣れるような順練をしていく。				
学習の成果				
この授業を履修すると、あなたは ① きちんと受講し努力すれば、TOEICテストにおいて高得点を獲得することができる。 ② TOEICテストの傾向や対策をつかむことができる。 ③ 個人の将来的な英語能力において確実に力をつけることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	講義の概要説明			
第2回目	聞き取り法 テストのパート1			
第3回目	聞き取り法 テストのパート1			
第4回目	聞き取り法 テストのパート1			
第5回目	模擬問題 1			
第6回目	聞き取り法 テストのパート2			

第7回目	読み取り法 テストのパート2
第8回目	ボキャブラリートレーニング
第9回目	模擬問題 2
第10回目	聞き取り法 テストのパート3 & 4
第11回目	読み取り法 テストのパート 3
第12回目	リスニングを向上させる方法
第13回目	英長文の読み取りのスピードアップする方法
第14回目	高得点を取るコツとヒント
第15回目	模擬問題 3
成績評価の方法と基準	
評価の領域	割合 評価の基準
授業参加態度	30% 集中力があって、リスニングとリーディングの学習に熱心に取り組む。
レポート	
調査報告書	
小テスト	50% ボキャブラリーをおぼえて、問題に正解できる。
中間・学期末試験	
発表内容（態度含む）	
その他	20% 模擬試験1から3まで改善することができる。
教科書と参考図書	
Barron's Practice for the TOEIC Test	
履修上の心得・ルール	
指導者や仲間には敬意をもち、誠実な態度で元氣よく授業に参加してもらいたい。	